

第37期第5回常任理事会議事録

日 時：2012年12月26日（水）13時30分～16時50分

会 場：日本気象学会事務局（気象庁8階）

出席者：新野，藤谷，岩崎，経田，徳廣，中島，中村，藤部，以上8名（常任理事現在数13名）

欠席者：近藤，佐藤，田中，三上，余田，以上5名

その他の出席者：田沢，萩原，渡辺（事務局）

議 事

1. 第37期第4回常任理事会議事録の確認

2. 会員の新規加入等について

新入会員10，退会15を全会一致で承認。2012年12月25日現在，会員数3,762名で通常会員は1,062名。

3. 刊行物の著作権移譲の強化について

著者権移譲の承諾を得る必要性を確認し、学会事務局での承諾書の一元的な管理と電子版気象研究ノートの公開のための著作権移譲手続きを進めることが了承された。

4. 各委員会からの報告

庶務…1) 転載許可

①申請者：松本直幸（北海道大学大学院農学研究院農学研究員）

転載元：Hirota et al. 2006. Decreasing soil-frost depth and its relation to climate change in Tokachi, Hokkaido, Japan. J. Meteor. Soc. Japan 84: 821-833.

転載先：「雪腐病」，松本直幸著，北海道大学出版会発行

②申請者：Prof. Richard K. Taft

転載元：Fig. 2, 5b, and 8b, Yamasaki, M., 1977: The role of surface friction in tropical cyclones.

転載先：Shock-Like Structures in the Tropical Cyclone Boundary Layer, the Journal of Advances in Modeling Earth Systems (JAMES), Gabriel J. Williams, Richard K. Taft, Brian D. McNoldy, and Wayne H. Schubert

③申請者：近代消防社

転載元：天気 Vo. 58, No. 11, 今月のひまわり画像から 第1図

転載先：「近代消防」2月号（2013年1月10日刊行）「気象災害から学ぶ」饒村曜著

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：第17回「震災対策技術展」

主催：「震災対策技術展」実行委員会

期日：2013年2月7日～8日

場所：横浜国際平和会議場（パシフィコ横浜）

名義：後援

②名称：第18回計算工学講演会

主催：一般社団法人日本計算工学会

期日：2013年6月19日～21日

場所：東京大学生産技術研究所

名義：協賛

③名称：雷サミット12

主催：鶴岡市・雷文化都市構築推進委員会

期日：2013年1月12日

場所：鶴岡市先端研究産業支援センター

名義：後援

④名称：第50回アイソトープ・放射線研究発表会

主催：日本アイソトープ協会

期日：2013年7月3～5日

場所：東京大学弥生講堂

名義：共催

3) 「東日本大震災への対応」ページの設置準備状況

と課題についての報告。ページ内容と課題への対処案について理事に諮ることとした。

4) 会員向け電子サービスの基本情報とする電子メールアドレスの収集と会員情報管理の検討結果について報告があった。課題として多数宛先の一斉電子メール送信の環境構築やその体制づくりがあげられている。

5) 11月9日に文科省から「今冬の電力需給対策について」の通知があり、今冬は「数値目標を伴わない」一般的な節電に取り組むこととされた。

会計…2012年11月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol. 59 No. 12 (2012年12月号)の掲載記事と、Vol. 60 No. 1, 2 (2013年1, 2月号)の予定記事の報告。

気象集誌…Vol. 91 No. 1の掲載予定記事の報告。

- ・2012年気象集誌論文賞の選定結果の報告。これまでで最も多い5編の論文を選定した。
- ・掲載料の免除申請1件を受け付けたことの報告があった。

気象研究ノート…第226号「台風研究の最前線」は上下2巻構成にしたことの報告。発刊は当初予定通り年明けの見通し。

SOLA…投稿論文の処理についての報告。

講演企画…2013年度春季大会の告示をHPに掲載したことの報告。

総合計画…公益法人移行後の表彰の実施体制と今後のスケジュールについての報告。新賞を含めた各賞のあり方と担当理事の選任を理事会に諮ることと、新賞とそれに係わる賞の選定規定の案作成の進め方を確認した。

- ・公益法人移行後の委員会体制についての報告。委員会の改廃と新しい細則案を議論した。
- ・公益法人化に向けた規程類整備計画についての報告。必要な規程類とその整備状況に加えて、理事会運営要領案・支部長会議運営要領案・情報公開規程案の内容を確認した。

学術…意見募集のあった「宇宙基本計画(案)」に関する見解をまとめ、理事会の承認を得て12月25日に見解表明となったことの報告。

学会賞…推薦状況についての報告。

国際学術交流…中国気象学会から届いた第6回日本・中国・韓国気象学会共催国際会議の開催準備状況連絡に関する報告。AOGSの特別セッションの一つとして予定していた2014年7月の札幌開催と、今回予定

の2013年10月の南京開催との間隔が狭いという、連続開催の負担が課題となっている。

電子情報…学会刊行物を収録したDVD納品の報告.

・国立国会図書館の実施するインターネット資料収集保存事業のため、収集・保存・提供の許諾依頼があり、管理責任者は電子情報委員会委員長、連絡先は事務局長で回答することが報告された.

気象研究コンソーシアム…2013年度春季大会におけるスペシャルセッション「気象庁データを利用した気象研究の現状と展望」の準備状況についての報告.

5. 日本学術会議における学術の大型施設計画・大規模研究計画について
標記についての最近の動向について報告があった.

平成25年1月29日

社団法人日本気象学会

議 長 新野 宏

署名人 藤谷徳之助

署名人 経田 正幸